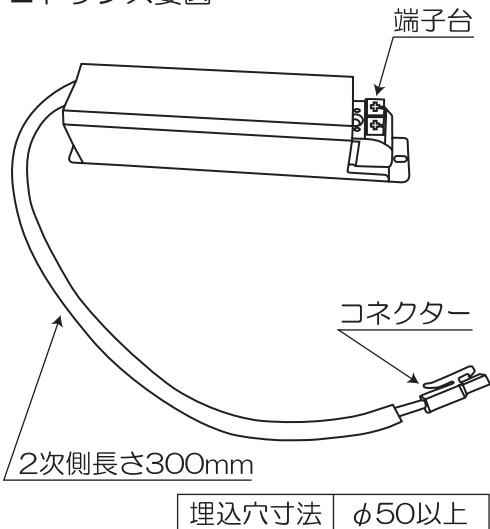


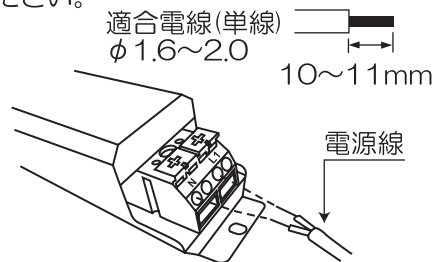
取扱説明書

ローボルトランプ用電子トランス

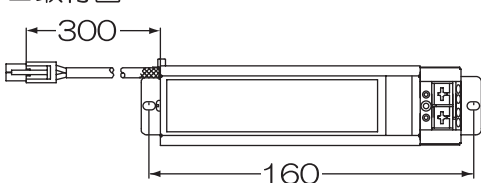
■トランス姿図



- 電源線はストリップゲージに合わせむいてください。
- 電源線を奥まで確実に差し込んでください。



■取付図



長さ168mm 幅40mm 高さ40mm

■取付方法

- ①電源ブレーカー又は、壁スイッチを切ってください。
- ②電源用端子台にAC100Vを挿入してください。
(接続不良の場合、火災・感電の原因となります。)
- ③本機(電子トランス)を天井内に入れ付属のビスで取付けてください。
- ④灯具のコネクターと本機のコネクターの接続は、ストッパーが引掛かるまで必ず挿入してください。
- ⑤灯具を固定してください。
- ⑥通電し点灯することを確認してください。
※灯具と電子トランスの距離は300mm以上離してください。
※音響セットやアンテナ、アース線とできるだけ(1m以上)離してください。
※断熱施工はしないでください。

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

■ご注意とお願い

- ◎周囲温度5~35℃の範囲でご使用ください。
- ◎湿気の多い場所で使用しないでください。
- ◎照明器具などの熱の影響を受けないよう設置してください。
- ◎電子トランス容量以上及び適合ランプ以外は、絶対に使用しないでください。
(過熱、焼損の原因となります。)

型番	調光回路での使用	通常での使用
X-223B	20~35W専用	10~35W専用
X-224B	50~75W専用	35~75W専用
X-228B	調光不可	50~75W専用

- ◎ランプ交換の際は必ず電源を切ってください。
(通電中のランプ交換は火傷する可能性があり危険です。)
- ◎本体の放熱孔などに金属類(針金など)を絶対に差し込まないでください。
(感電したり、電源装置の故障の原因になります。)
- ◎電源装置(本体)の改造は絶対にしないでください。
- ◎電源装置(本体)は、付属のビス等で固定してください。

■調光する場合

- ◎調光装置は、下記の専用部品をご使用ください。
注：①他社製のダウントランス用調光器は使用できません。
②X-223B単体で組合せできません。

型番	電圧	周波数	負荷容量
X-220W	100V	50/60Hz共用	4~8A

- ◎1回路へトランス1台だけの場合は、チラツキが生じる事がありますので2台以上でご使用ください。
- ◎調光回路が複数の場合、各調光装置の負荷バランスが異なると、調光設定位置によっては多少チラツキが生じる事があります。
- ◎1灯のランプが不点灯になった場合、他のランプがチラツク事があります。

▲施工上の注意

- ◎この器具は一般屋内用ローボルトランプ用電子トランスです。
- ◎製品の取付につきましては、電気工事業者様にご依頼ください。
素人工事は、危険ですのでご注意ください。
- ◎電源電圧(±6%以内)周波数を確認の上、正しくご使用ください。器具銘板に表示してあります。
(器具の故障・異常・焼損の原因となります。)
- ◎振動・衝撃や粉じん・腐食性可燃性ガスの影響を受ける場所には、使用できません。
(ランプの短寿命・器具故障・落下の原因となります。)
- ◎スプリンクラーなどの防火設備に器具やランプの熱が影響しないよう施工してください。
(防火設備に悪影響を与えることがあります。)
- ◎通電状態での電源工事はしないでください。(感電・器具故障となります。)
- ◎器具取付け部分以外の本体外郭を、天井内の造営材やダクトなどの設備に接触させないでください。
(火災・器具の過熱・焼損・漏電の原因となります。)
- ◎高温・高湿の場所や水のかかる場所には使用しないでください。
(過熱・焼損・感電・漏電の原因となります。)
- ◎器具の取付は、正しい取付方向以外ではご使用にならないでください。
(器具の過熱・変形・落下の原因となります。)
- ◎器具の取付面が弱い場合は、補強材等にて確実に固定してください。
(器具が落下する恐れがあります。)

■高圧放電灯安定器との組み合わせ使用について

- 高圧放電灯安定器のように高電圧のバースを発生させる安定器と組み合わせる場合は、下記に注意してください。
- ◎それぞれ別々の電源系統に分けて配線してください。
- ◎それぞれの電源アース線は別系統としてください。
- ◎高圧放電灯安定器のランプ配線と、電子トランスの電源配線は50cmを目安に分離してください。
- ◎高電圧のバースによる誤動作等、電子トランスに影響が無いことを十分確認して使用してください。

■その他

- ◎医療器具が使用されている場所では使用しないでください。医療器具にノイズが入る恐れがあります。

この説明書は工事終了後、お客さまにお渡しください。